

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場取引所 東 名

上場会社名 愛知製鋼株式会社  
 コード番号 5482 URL <http://www.aichi-steel.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 安川 彰吉  
 (氏名) 知野 広明  
 配当支払開始予定日

TEL 052-603-9227

平成20年11月20日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	131,905	—	3,686	—	3,635	—	2,200	—
20年3月期第2四半期	122,650	6.8	5,766	9.0	5,054	5.8	3,244	1.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	11.22	10.15
20年3月期第2四半期	16.52	14.93

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	257,914	126,392	46.9	616.37		
20年3月期	264,048	128,155	46.4	624.49		

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 120,933百万円 20年3月期 122,526百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	262,000	3.4	10,800	△0.8	9,300	△0.3	5,400	△5.1	27.52

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 198,866,751株 20年3月期 198,866,751株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 2,664,953株 20年3月期 2,666,097株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 196,201,905株 20年3月期第2四半期 196,413,434株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 通期の連結業績予想は、平成20年7月30日に公表した業績予想から売上高のみ修正しております。

2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油価格の高騰、米国経済の減速などを背景に、輸出の鈍化、企業収益の減少傾向が顕著となり、景気の減速懸念が一層強まってまいりました。

当社グループをとりまく環境につきましては、主要需要先からの需要減が先行き懸念されはじめましたが、当社グループの鋼材・鍛造品の生産は引き続き高水準で推移し、鋼材の販売数量は前年同四半期を上回りました。一方、主要原材料である鉄屑の価格は、期初の想定を大きく超える水準まで上昇しました。

このような状況のなかで当社グループは、新設備の投資効果を最大限に発揮させながら、生産性の向上、品質・納期のさらなる改善を進めるとともに、徹底したムダの排除により、「ものづくり力」強化のための基盤整備に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期（1,226億5千万円）に比べ7.5%増の1,319億5百万円となりました。

事業区分ごとの売上高は次のようになっております。

鋼材事業については、販売数量の増加と販売価格の改善効果により、当第2四半期連結累計期間の売上高は773億9千3百万円（前年同四半期684億5千6百万円）と前年同四半期に比べ13.1%増加しました。

鍛造品事業については、米国子会社の販売数量が減少したものの、販売価格の改善効果により、当第2四半期連結累計期間の売上高は505億7千4百万円（前年同四半期501億7千5百万円）と前年同四半期に比べ0.8%増加しました。

電磁品事業については、MIセンサの販売数量の増加により、当第2四半期連結累計期間の売上高は20億3千4百万円（前年同四半期19億8千万円）と前年同四半期に比べ2.7%増加しました。

その他事業については、当第2四半期連結累計期間の売上高は19億2百万円（前年同四半期20億3千8百万円）と前年同四半期に比べ6.6%減少しました。

当第2四半期連結累計期間の利益につきましては、販売価格の改善や原価低減を進めましたが、原材料価格の値上がりや減価償却費の増加などにより、経常利益は前年同四半期（50億5千4百万円）に比べ28.1%減の36億3千5百万円となりました。また、四半期純利益は前年同四半期（32億4千4百万円）に比べ32.2%減の22億円となりました。

なお、前年同四半期の金額及び前年同四半期増減率は、参考として記載しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,579億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ61億3千4百万円減少しました。負債は1,315億2千1百万円となり、43億7千1百万円減少しました。純資産は1,263億9千2百万円となり、17億6千3百万円減少しました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済の見通しにつきましては、米国・欧州を中心とした金融不安や信用収縮の影響が实体经济に波及しはじめており、景気のさらなる下振れリスクが高まるものと思われれます。また、鉄屑などの原材料価格の変動が当社グループの収益変動要因となっており、今後の経営環境は予断を許さない状況にあります。

このような見通しのもと、平成21年3月期の通期の連結業績は、売上高2,620億円、経常利益は93億円、当期純利益は54億円を予想しております。

なお、通期の連結業績予想は、平成20年7月30日に公表した業績予想から売上高のみ修正しており、営業利益、経常利益、当期純利益は変更していません。

当期の見通し、業績予想は、当社グループの予想に基づく判断によるもので、実際の業績は要因の変化により異なる場合が生じることをご承知おきください。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

1. たな卸資産の評価方法

たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行っております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分しております。

3. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、製品及び仕掛品については主として総平均法による原価法、原材料のうち鉄屑及び合金鉄については移動平均法による低価法、原材料（鉄屑及び合金鉄を除く）及び貯蔵品については主として移動平均法による原価法によって算定していましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、製品及び仕掛品については主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価の切下げの方法）、原材料及び貯蔵品については主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価の切下げの方法）により算定しております。

これにより、営業利益は271百万円減少し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ65百万円減少しております。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これにより、損益に与える影響はありません。

(追加情報)

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当社及び国内連結子会社は、平成20年度の法人税法の改正に伴い、有形固定資産の耐用年数を見直した結果、第1四半期連結会計期間より有形固定資産の一部について耐用年数を変更しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ536百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,025	30,408
受取手形及び売掛金	57,889	53,858
有価証券	244	244
商品及び製品	9,313	7,966
仕掛品	22,640	20,886
原材料及び貯蔵品	12,226	13,103
その他	10,936	11,842
貸倒引当金	△152	△158
流動資産合計	135,125	138,153
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	50,980	54,004
その他（純額）	40,996	39,087
有形固定資産合計	91,977	93,092
無形固定資産	55	39
投資その他の資産	30,755	32,763
固定資産合計	122,788	125,895
資産合計	257,914	264,048
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,176	31,865
短期借入金	1,905	1,663
1年内返済予定の長期借入金	1,566	20,977
未払法人税等	767	2,008
引当金	107	244
その他	13,544	14,453
流動負債合計	49,068	71,213
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	30,000	30,000
長期借入金	40,958	21,641
退職給付引当金	8,871	9,008
その他の引当金	851	1,198
その他	1,772	2,832
固定負債合計	82,453	64,679
負債合計	131,521	135,892

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,016	25,016
資本剰余金	27,898	27,898
利益剰余金	64,381	63,161
自己株式	△1,610	△1,611
株主資本合計	115,686	114,465
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,747	6,171
為替換算調整勘定	499	1,888
評価・換算差額等合計	5,247	8,060
新株予約権	122	99
少数株主持分	5,336	5,530
純資産合計	126,392	128,155
負債純資産合計	257,914	264,048

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	131,905
売上原価	117,443
売上総利益	14,461
販売費及び一般管理費	10,774
営業利益	3,686
営業外収益	
受取利息	144
受取配当金	201
為替差益	190
雑収入	332
営業外収益合計	869
営業外費用	
支払利息	408
固定資産処分損	194
デリバティブ評価損	108
雑損失	209
営業外費用合計	920
経常利益	3,635
特別損失	
減損損失	14
特別損失合計	14
税金等調整前四半期純利益	3,620
法人税、住民税及び事業税	721
法人税等調整額	627
法人税等合計	1,349
少数株主利益	70
四半期純利益	2,200

第1四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 平成19年3月14日）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

区分	鋼材 (百万円)	鍛造品 (百万円)	電磁品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	77,393	50,574	2,034	1,902	131,905	—	131,905
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,165	—	—	1,633	18,798	△18,798	—
計	94,558	50,574	2,034	3,535	150,703	△18,798	131,905
営業利益又は営業損失(△)	2,626	1,887	△992	65	3,586	100	3,686

(注) 1 事業区分は、製品および役務の種類、性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品および役務

- ・鋼材……特殊鋼鋼材、鋼材二次加工品、金型加工品
- ・鍛造品……型打鍛造品
- ・電磁品……電子機能材料・部品、磁石応用製品
- ・その他……コンピュータソフト開発、物品販売・緑化・介護

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

区分	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	116,361	5,256	722	9,564	131,905	—	131,905
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,398	—	—	1	4,399	△4,399	—
計	120,759	5,256	722	9,566	136,304	△4,399	131,905
営業利益又は営業損失(△)	2,260	417	△27	937	3,587	99	3,686

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本邦以外の区分に属する国

- 北米……アメリカ
- 欧州……ドイツ、チェコ
- アジア……フィリピン、タイ、中国、インドネシア、台湾

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

区分	北米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	5,955	839	14,792	317	21,905
II 連結売上高（百万円）					131,905
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	4.5	0.6	11.2	0.2	16.6

（注）1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

北米……………アメリカ

欧州……………ドイツ、オランダ、スイス 他

アジア……………タイ、中国、インドネシア 他

その他……………大洋州 他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額 (百万円)		
I 売上高		122,650	100.0
II 売上原価		106,263	86.6
売上総利益		16,387	13.4
III 販売費及び一般管理費		10,620	8.7
営業利益		5,766	4.7
IV 営業外収益			
1. 受取利息及び配当金	339		
2. その他	446	785	0.6
V 営業外費用			
1. 支払利息	302		
2. その他	1,194	1,497	1.2
経常利益		5,054	4.1
VII 特別損失			
1. 減損損失	130	130	0.1
税金等調整前中間純利益		4,924	4.0
法人税、住民税及び事業税	882		
法人税等調整額	645	1,528	1.3
少数株主利益		151	0.1
中間純利益		3,244	2.6

## (2) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

区分	鋼材 (百万円)	鍛造品 (百万円)	電磁品 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	68,456	50,175	1,980	2,038	122,650	—	122,650
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,943	—	—	1,700	16,644	△16,644	—
計	83,399	50,175	1,980	3,739	139,294	△16,644	122,650
営業費用	78,016	48,793	3,055	3,729	133,594	△16,711	116,883
営業利益又は営業損失（△）	5,383	1,381	△1,075	9	5,700	66	5,766

(注) 1 事業区分は、製品および役務の種類、性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品および役務

- ・鋼材……………特殊鋼鋼材、鋼材二次加工品、金型加工品
- ・鍛造品……………型打鍛造品
- ・電磁品……………電子機能材料・部品、磁石応用製品
- ・その他……………コンピュータソフト開発、物品販売・緑化・介護

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

区分	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	105,934	7,437	1,128	8,149	122,650	—	122,650
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,483	—	—	—	3,483	△3,483	—
計	109,418	7,437	1,128	8,149	126,133	△3,483	122,650
営業費用	105,113	7,081	1,064	7,174	120,433	△3,550	116,883
営業利益	4,304	356	64	974	5,700	66	5,766

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本邦以外の区分に属する国

北米……………アメリカ

欧州……………ドイツ

アジア……………フィリピン、タイ、中国、インドネシア

## 〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

区分	北米	欧州	アジア	その他	計
I 海外売上高（百万円）	7,820	1,167	12,787	96	21,872
II 連結売上高（百万円）					122,650
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	6.4	0.9	10.4	0.1	17.8

- （注） 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。
- 2 各区分に属する主な国又は地域  
北米……アメリカ  
欧州……ドイツ、オランダ、スイス 他  
アジア……タイ、フィリピン、中国 他  
その他……大洋州 他
- 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

<参考資料>

平成21年3月期 第2四半期決算発表

連結

1.当第2四半期累計期間の業績と通期予想

(単位:百万円、%)

	四半期累計期間				通期			
	前第2四半期 20年3月期	当第2四半期 21年3月期	増減額	増減率	前年実績 20年3月期	当期予想 21年3月期	増減額	増減率
売上高	122,650	131,905	9,255	7.5	253,462	※ 262,000	8,538	3.4
営業利益	5,766	3,686	△ 2,080	△ 36.1	10,884	10,800	△ 84	△ 0.8
経常利益	5,054	3,635	△ 1,419	△ 28.1	9,332	9,300	△ 32	△ 0.3
特別損益	△ 130	△ 14	116	—	△ 277	△ 14	263	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,924	3,620	△ 1,304	△ 26.5	9,055	9,286	231	2.6
四半期(当期)純利益	3,244	2,200	△ 1,044	△ 32.2	5,692	5,400	△ 292	△ 5.1
1株当たり四半期(当期)純利益	16円52銭	11円22銭			29円00銭	27円52銭		
1株当たり配当金	5円00銭	5円00銭			10円00銭	10円00銭		
設備投資額	7,609	7,537	△ 72	△ 0.9	13,165	18,000	4,835	36.7
減価償却費	7,286	7,616	330	4.5	14,754	16,300	1,546	10.5

※通期の業績予想につきましては、売上高のみ変更しております。

2.事業区分別売上高

(単位:百万円、%)

	四半期累計期間				当期予想	
	前第2四半期(20年3月期)		当第2四半期(21年3月期)		(21年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
鋼材	68,456	55.8	77,393	58.7	154,500	59.0
鍛造品	50,175	40.9	50,574	38.3	98,700	37.7
電磁品	1,980	1.6	2,034	1.5	4,700	1.8
その他	2,038	1.7	1,902	1.5	4,100	1.5
合計	122,650	100.0	131,905	100.0	262,000	100.0

第2四半期決算短信の7ページを参照してください。

3.当第2四半期累計期間 経常利益増減益要因(対前年同四半期比)

(単位:億円)

増益要因		減益要因	
1. 販売価格の改善	93	1. 販売数量、構成変化	2
2. 原価低減	14	2. 原材料価格の値上がり	116
3. 営業外収支の改善他	9	3. 減価償却費の増加	5
		4. 労務費の増加他	6
		5. 連結子会社の営業利益減	1
計 (a)	116	計 (b)	130
差引 (a)-(b)	△ 14		

4.業績の推移

(単位:百万円)

	第2四半期累計期間				当期予想
	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	21年3月期
売上高	106,924	114,811	122,650	131,905	262,000
営業利益	6,262	5,293	5,766	3,686	10,800
経常利益	6,261	4,776	5,054	3,635	9,300
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,893	4,868	4,924	3,620	9,286
四半期(当期)純利益	3,780	3,193	3,244	2,200	5,400
1株当たり四半期(当期)純利益	19円17銭	16円21銭	16円52銭	11円22銭	27円52銭
1株当たり配当金	4円00銭	5円00銭	5円00銭	5円00銭	10円00銭
設備投資額	8,749	17,808	7,609	7,537	18,000
減価償却費	4,210	5,551	7,286	7,616	16,300

# 単 独

## 1. 当第2四半期累計期間の業績と通期予想

(単位:千トン、百万円、%)

	四半期累計期間				通 期			
	前第2四半期 20年3月期	当第2四半期 21年3月期	増減額	増減率	前年実績 20年3月期	当期予想 21年3月期	増減額	増減率
売上数量	577	601	24	4.2	1,204	1,140	△ 64	△ 5.4
売上高	98,117	109,581	11,464	11.7	202,859	※ 215,000	12,141	6.0
営業利益	3,537	1,447	△ 2,090	△ 59.1	6,559	7,600	1,041	15.9
経常利益	3,321	1,772	△ 1,549	△ 46.6	6,087	7,200	1,113	18.3
特別損益	△ 130	—	130	—	△ 277	—	277	—
税引前四半期(当期)純利益	3,190	1,772	△ 1,418	△ 44.4	5,810	7,200	1,390	23.9
四半期(当期)純利益	2,225	1,140	△ 1,085	△ 48.8	3,837	4,400	563	14.7
1株当たり四半期(当期)純利益	11円33銭	5円81銭			19円55銭	22円43銭		
設備投資額	6,456	5,864	△ 592	△ 9.2	11,115	14,000	2,885	26.0
減価償却費	6,041	6,576	535	8.9	12,304	13,800	1,496	12.2

※通期の業績予想につきましては、売上高のみ変更しております。

## 2. 事業区分別売上高

(単位:千トン、百万円、%)

	四半期累計期間						当期予想 (21年3月期)		
	前第2四半期(20年3月期)			当第2四半期(21年3月期)			数量	金額	金額 構成比
	数量	金額	金額 構成比	数量	金額	金額 構成比			
製品別									
鋼材	422	60,479	61.6	454	69,950	63.8	866	138,500	64.4
鍛造品	155	35,486	36.2	147	37,405	34.1	274	71,300	33.2
電磁品	—	1,937	2.0	—	2,025	1.9	—	4,700	2.2
その他	—	214	0.2	—	199	0.2	—	500	0.2
合 計	577	98,117	100.0	601	109,581	100.0	1,140	215,000	100.0
仕向先別									
国内	517	89,668	91.4	539	99,111	90.4	1,019	196,500	91.4
輸出	60	8,448	8.6	62	10,469	9.6	121	18,500	8.6

## 3. 業績の推移

(単位:千トン、百万円)

	第2四半期累計期間				当期予想
	18年3月期	19年3月期	20年3月期	21年3月期	21年3月期
売上数量	577	563	577	601	1,140
売上高	85,332	89,265	98,117	109,581	215,000
営業利益	6,307	3,502	3,537	1,447	7,600
経常利益	6,504	3,160	3,321	1,772	7,200
税引前四半期(当期)純利益	6,136	3,253	3,190	1,772	7,200
四半期(当期)純利益	3,244	2,061	2,225	1,140	4,400
1株当たり四半期(当期)純利益	16円45銭	10円46銭	11円33銭	5円81銭	22円43銭
設備投資額	7,062	16,676	6,456	5,864	14,000
減価償却費	3,196	4,487	6,041	6,576	13,800